

贈ります 交通・労務災害遺児へ 進級祝い金・入学準備金

【対象】交通事故及び労務災害により父母のどちらかまたは両親を亡くされた市内在住の方
 ※生活保護世帯または父母が再婚されている場合は除きます。
 ※財源は、「就学意欲と生活意欲の手助け」の意向で寄せられた市民からのご寄付です。

①「進級祝い金」
 対象：令和2年4月に進級する小学校/新2,3,4,5,6年の児童 中学校/新2,3年の生徒
 【進級祝い金】1人、1万円

②「交通・労務災害遺児入学準備金」
 対象：令和2年4月に小・中学校、高等学校(技能修得を目的とし、就学期間が1年以上の各種学校を含む)へ入学する児童・生徒

| | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| | 小学校 | 中学校 | 高等学校等 |
| 入学準備金額 | 4万8千円 | 5万4千円 | 12万円 |

申請時に必要な書類(共通)
 ①交通事故または労務災害を証明する書類の写し(自動車安全運転センター事務所長発行・事故証明、労働基準監督署長発行・遺族補償年金支給決定の通知など) ②戸籍謄本の写し ③入学許可書(高等学校に入学する方のみ)の写し ④通帳 ⑤健康保険証等お子さんの生年月日が分かるもの ⑥印鑑(認印)

申請期間
 2月10日(月)～3月10日(火)の午前9時～午後5時

申請受付場所
 社協事務局(土曜・日曜・祝日を除く)、中央町地区センター(火曜日・祝日を除く。*火曜日が祝日の場合は翌日水曜日も休み)

問い合わせ・総務担当 ☎042-471-0294

判断能力が不十分な方の支援制度

成年後見制度推進機関では、高齢や障がいがあっても地域に暮らす誰もがそのらしい生活を送れるように、福祉サービスの利用や契約、財産管理などの支援制度についての相談と利用に向けてのお手伝いをしています。

本紙2面の法律相談、専門相談で、専門職(弁護士・司法書士・社会福祉士)と相談ができます。また、社協職員が制度のメリットやデメリットを含めた説明をしています。ぜひご相談ください。

■将来のことに備えたい 任意後見制度
 将来、判断能力が不十分になった場合に「誰に」「どのような支援をしてもらうか」をあらかじめ公正証書で決めておく制度です。

■今すぐ手伝いが必要 法定後見制度
 認知症、知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない方について、家庭裁判所が本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選び、法的に支援する制度です。判断能力に応じて「後見」「後保」「補助」に分かれます。

■成年後見までは必要ないけれど手伝いが必要～地域福祉権利擁護事業～
 もの忘れがあったり、各種手続きが難しくなってきた方と契約し、福祉サービスの利用を手伝います。希望によって日常金銭管理と書類等の預かりサービスも利用できます。

任意後見制度の説明・個別相談会
 2月26日(水)
 説明▶午後2時～3時半
 相談▶午後3時半～4時半
 市民プラザホール
 ※要事前予約。説明会は先着50人、個別相談会は先着4人

成年後見制度推進機関 地域福祉権利擁護事業担当
 《問い合わせ》☎042-479-0294 ☎042-479-6294 ☎042-476-4545 (共通)

紹介 東久留米市内社会福祉法人連絡会 あなたのまちの法人を紹介します

東久留米を住み良いまちにするために、会員23法人が3つの分科会(情報交換・交流、広報、事業検討)に分かれ、来年度以降に取り組む事業について検討しています。お近くの社会福祉法人をご確認ください。

高齢…(6)
 竹恵会(けんちの里/下里)、三育ライフ(シャローム東久留米/南沢)、マザアス(マザアス東久留米/氷川台)、園盛会(多摩の里けやき園/弥生)、陵風会(みどりの丘/上の原)、安心会(ひばりが丘ふれあいの里/ひばりが丘団地)

障がい…(8)
 イリアソス(のぞみの家/下里)、リブリー(すばる/前沢)、すぎのこ(えいぶる/大門町)、森の会(バオバブ/大門町)、龍鳳(ライフパートナーこぶし/氷川台)、恩賜財団東京都同胞援護会(さいわい福祉センター/幸町)、椎の木会(どんぐりの家/中央町)、チャレンジャー支援機構(パン工房モナモナ/神宝町)

児童…(8)
 しおん保育園(下里しおん保育園/下里)、久留米みのり保育園(大門町)、慈光会(あそか保育園/下里)、聖心会(くるみ保育園/柳窪)、豊川保育園(ひばり保育園/ひばりが丘団地)、ユウカリ福祉会(上の原さくら保育園/上の原)、清心福祉会(わらべ東久留米保育園/幸町)、おひさま会(東久留米おひさま保育園/幸町)

地域福祉…(1)
 東久留米市社会福祉協議会(滝山)
 ※順不同・敬称略
 ※法人名と()内、主な施設名・本部所在町

問い合わせ・総務担当 ☎042-471-0294

助成金情報をご活用ください

社協では、民間の財団等による各種助成金情報をまとめ、希望するボランティア団体や福祉施設・事業所に配信しています。申請にあたり、書類作成に関する相談や推薦コメントの記入・意見書の発行も行っています。配信を希望される方、意見書の発行についてなど、まずはお問い合わせください。

過去に掲載した助成金例
 ・平成30年度配偶者暴力防止等民間活動助成事業/東京都 東京ウィメンズプラザ
 ・三菱電機SOCIO-ROOTS基金 こども食堂拠点整備応援プロジェクト/一般社団法人 全国食支援活動協力会
 ・生き生きチャレンジ2018 福祉作業所助成事業/読売光と愛の事業団
 ・認定NPO法人取得資金助成/一般社団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団など

※社協ホームページ
 (https://www.higashikurume-shakyo.or.jp)
 もしくは窓口でも閲覧可能です。

配信方法：メール、ファクス
 配信頻度：不定期(平成30年度は12回配信)
 配信団体：延べ595団体(平成30年度)

問い合わせ 地域福祉担当 ☎042-475-0739
 メール：volunteer@higashikurume-shakyo.or.jp

from ボランティアセンター

ボランティアセンター 月～金曜日 午前8時半～午後5時15分 ☎042-475-0739
 災害ボランティア情報：ホームページ、メール配信にて随時お知らせしています。

報告 東京都社会福祉協議会会長表彰 『東久留米音訳ボランティアグループ「声」』

令和元年12月23日(月)、第68回東京都社会福祉大会にて社協登録ボランティア団体の東久留米音訳ボランティアグループ「声」が東京都社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。(東京都社会福祉大会は、東京の社会福祉の発展に功績のあった社会福祉関係者を表彰し感謝の意を表する大会です)

同団体は、昭和56年、図書館主催の講習会に参加したメンバーで結成され、「音訳」という言葉が一般的でない頃から図書や広報紙、個人からの依頼・自主製作の音訳に取り組んできました。市内のDAISY録音導入の先陣を切り、現在も社協広報物や市広報の音訳などを定期的に行い、図書館からの依頼による対面朗読活動に取り組むメンバーもいます。また、視覚障がい当事者グループとの交流や月2回の定例会・勉強会を通して常にスキルの向上や情報交換に努めるなど、リスナーの生活の質が少しでも豊かになるよう貢献し続けています。

長きに渡り活動を続けてきた団体の取り組みが表彰されたことは、社協にとっても大きな喜びとなりました。誠におめでとうございます。

おめでとう ございます

第六十八回 東京都社会福祉大会 会場

「声」代表の佐藤光子さん(中央)、副代表の坂井香住さん(右)、吉川久美子さん

報告 聞こえのサポーター講座 (令和元年度 地域協働事業)

令和元年11月27日(水)、聞こえに困っている人とサポーターの会「ひよこ」との共催で聞こえのサポーター講座を開催。当日は、家族や知り合いに聞こえに困っている方や市内居宅介護支援事業所の職員など計24人が参加。聞こえの障がいに対する基礎知識や筆談のコツなどを学びました。

講座では補聴器を使用している人への配慮としてヒアリンググループ(磁気ループ)を設置。これにより周りの騒音・雑音に邪魔されずに、目的の音や声を正確に聴き取ることができるようになります。

聞こえに困る当事者とサポーター、両方の立場からの説明に、参加者からは「具体的な筆談のポイントや当事者の方の気持ちが少しでも理解できる内容でした」という感想があり、今後サポートする際に必要な知識や技術を学ぶことができました。

聞こえに困っている人とサポーターの会「ひよこ」代表の木本練子さん(右)と白川隆子さん

ヒアリンググループ用の受信機を受付にて貸し出し

筆談のコツを説明する白川さん

募集 ボランティア通信を置いてください!

ボランティア通信は市内のボランティア活動を推進するために発行している広報紙で、現在は公共施設・店舗・福祉施設等のご協力により74か所に置いています。

◆発行回数/年5回 ◆発行部数/1,600部程度
 ご協力いただける方は、ボランティアセンターまでお知らせください。

お知らせ ボランティア交流室をご活用ください

ボランティアセンターには、予約不要で自由に利用できるスペースとして、ボランティア交流室があります。

◆利用時間 平日 午前8時半～午後5時15分
 ◆利用条件 ボランティア・市民活動団体、NPO法人等の非営利団体が行う非営利の活動であること

※1団体での占有はできません。他団体と利用時間が重なった場合はゆずり合ってください。
 ※個人での利用も可能です。
 ※ボランティア交流室では図書等の貸し出しも行っています。詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。